



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

(国際ロータリー会長 シェカール・メータ)
2021-2022年度 国際ロータリーのテーマ
「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」
(第2660地区ガバナー 吉川秀隆)

WEEKLY BULLETIN
OSAKA
NAMBA
大阪難波ロータリークラブ週報

8月 入会記念日 おめでとうございます

8月1日 北田好文会員 平成 3年 8月1日 白野陽一会員 平成14年
8月3日 千田忠司会員 平成 7年 8月5日 谷口 勉会員 昭和51年

Rotary SERVE TO CHANGE LIVES ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660 GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

会員増強・新クラブ結成推進月間に寄せて



国際ロータリー第2660地区 ガバナー 吉川秀隆
(大阪RC)

現代最高の哲学者といわれ、新実在論を示すドイツの哲学者マルクス・ガブリエルが、資本主義と自由民主主義が深刻な危機の余波に直面していると警告し、我々のこれからの生き方を示唆しています。全体を求めめるのではなく、個に存在の意義を求め続けることを、また、そこにあるモラルが大事であると話しています。

近年の会員増強の取り組みは、人口が減少し、経済成長率が低迷し続けている日本において、各クラブが最も苦慮していることです。会員数を維持、または、増加できているクラブは一部であり、地区としての会員数は年々減少しています。

しかし、一方で、会員数に関係なく、各クラブ、ロータリアンは、4つのテストのもと、様々な目標を掲げ、着実に活動を続けています。特にコロナ禍での各クラブの活動に対する創意工夫は、敬意を表するものです。その活動に共感し、新規会員となるロータリアンも少なくはないでしょう。

今、社会は、コロナ禍で疲弊し、未来に様々な不安を抱えています。しかし、この危機下で、私たちは、その力を発揮しなければなりません。厳しい状況だからこそ、各クラブの会員の英知を結集し、それぞれが奉仕活動を通して地域貢献を果たしていきましょう。

RI会長のメータ氏の数値目標は、決して簡単に到達できるものではありません。しかし、どのような環境下にあっても、各クラブがそれぞれの活動を充実発展させ、地域に社会に貢献することが、会員増強の基盤となり、ひいては、新しいクラブの結成につながると信じています。どうぞよろしく願いいたします。

これからの予定

- 9月 2日 (木) 例会中止・定例理事会 (ZOOM)
- 9月 4日 (土) 地区ロータリー財団セミナー
- 9月 4日 (土) クラブ米山奨学委員長研修会
- 9月 9日 (木) 例会中止
- 9月16日 (木) 例会・クラブ協議会未定
- 9月23日 (木・祝) 休会
- 9月30日 (木) 例会

今日の卓話	次回の卓話	ロータリー4つのテスト
8月26日 (木) 休会の為、ありません	9月2日 (木) 休会の為、ありません	言行はこれに照らしてから 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

♪ 四つのテスト

- 真実かどうか
- みんなに公平か
- 好意と友情を深めるか
- みんなのためになるかどうか

8月26日 (木) は例会の予定でしたが
大阪府に緊急事態宣言が
発令されたため
本日は休会といたします。

ニコニコ箱報告	
前回の合計	¥0 (休会)
本日までの累計	¥0 (0%達成)
8月末の予算額	¥660,000

出席報告		
前回	8月19日(休会)	3週前 7月15日(休会)
会員総数	58名	出席免除を除く MUを含む 修正出席率
出席会員数	名	
出席率	%	

大阪難波ロータリークラブ 例会日時 毎週木曜日 12:30
創立 1976年8月5日 例会場 スイスホテル南海大阪7階 芙蓉の間
会長：西原芳博 幹事：中川静夫 会報・雑誌委員長：赤坂 宏 事務局：安部亜希子
事務局 〒542-0076 大阪市中央区難波5-1-60 スイスホテル南海大阪5階
TEL 06-6632-3956 FAX 06-6632-3957 e-mail osaka-namba@poem.ocn.ne.jp

★来客紹介：ありません。

★会長報告：西原会長

1. 長引く緊急事態宣言下、会員の皆様におかれましてはストレスの溜まる日々を過ごされているかとお察し致します。先日、神田会員の御母堂様がお亡くなりになりました。コロナ禍で参列が制限され、神田会員の同期である西野元会長と葬儀に参って来ました。謹んでお悔やみ申し上げます。
2. さて、緊急事態宣言に伴ない例会中止が続く中、大阪府の吉村知事は28日新型コロナウイルスの感染者急増に対応するため、インテックス大阪に1000床規模の「野戦病院」を整備する方向で調整していることを明らかにしました。「課題は山積みだが自宅でお亡くなりになる方を一人でも減らすのが最大の目標だ。」としつつ、同時に「やらない理由をさがすのではなく、やれる理由をさがす事が大切である」と語っていました。まさに我々ロータリアンとしての活動も同じ事が言えるような気が致します。8月2日からの緊急事態宣言の発令が7月末にされ、いまだに例会開催がなされていない我がクラブですが、緊急事態宣言が解けた暁には、何か今でもできる方向で知恵をしばり、例会開催を実現に向け理事会でも熟考し、前進していく所存でございます。幸いにして、ワクチン接種済みの方が会員大半を占めてきたこの時期において、一步を踏み出す協力を皆様にもお願い申し上げます。出来ない理由を探せばきりがありませんが、7、8月とはワクチン接種においては追風と判断し、出来る理由を吉村知事のように探していければと考えております。
3. くしくも「野戦病院」となるインテックス大阪で障がい者などの総合福祉展が8月25日（水）開催され、そこに我々が支援する大阪府社会福祉協議会の元、障がい者の方々が作られたお菓子や小物品などが、バザーで販売され、そこに道頓堀リバーフェスティバルの打ち合わせに中川幹事、

三島社会奉仕委員長、福田青少年奉仕委員長、森SAAと行って参りました。例会は行われていませんが、大阪難波ロータリークラブの動きとしては粛々と進め、コロナが少しでもおさまったタイミングで奉仕活動が再開される準備をしております。どうか、御理解下さり、皆様と再開できる頃には、スムーズな奉仕活動が出来る事を楽しみにしております。

★幹事報告：中川静夫幹事

1. 9月2日13:30～定例理事会（ZOOM）を開催させていただきますので、理事役員の方へご出席下さい。

★委員会報告：ありません。

★ニコニコ箱報告：ありません。

★卓話：ありません。

2023-24年度国際ロータリー 会長にゴードン R. マッキナ リー氏が選出される

2023-24年度国際ロータリー会長の指名委員会により、スコットランド、サウスクイーンズフェリー・ロータリークラブ会員のゴードン R. マッキナリー氏が選ばれました。対抗候補者が出ない場合、10月1日に会長ノミネーとして宣言されます。

マッキナリー氏は、新型コロナウイルス流行の中でテクノロジーを取り入れたロータリーの適応力を高く評価。ロータリーが今後も成長し、人びとの参加を促していくには、ロータリーの過去の慣習の最も良い部分と組み合わせることでこのアプローチを継続していくべきだと述べています。

「私たちは、地域社会で互いを思いやる意思があることを学びました。ボランティアという概念を最近受け入れた人たちが今後も奉仕していけるように、これらの人にロータリー入会を奨励する必要があります」とマッキナ

リー氏。
また、オンラインでのシニアリーダーとクラブの直接的なコミュニケーションは、好ましい変化として今後もロータリーに残していく必要があるとも述べました。その一方で、「より多くの交流を促進するには対面での会合も依然として重要」と加えています。会員増強の最善の方法は「エンゲージメント（参加／関わり）」であると考えているマッキナリー氏は、クラブをより良くサポートするには、国際ロータリー、地域リーダー、地区チームのすべてがクラブと関わりあう必要があると述べています。また、ソーシャルメディアを通じたエンゲージメントによって、ロータリーのブランドがより強くなり、ロータリーがもたらす機会を多くの人に知ってもらうことができる、また、政府・企業・その他の団体のエンゲージメントがあることで有意義なパートナーシップが築かれる、とも述べています。

より積極的なエンゲージメントがあれば、「会員基盤だけでなく、より有意義な奉仕をする能力においてもロータリーが成長できる」とし、「会員は組織の活力源です。新しいスタイルのクラブを設立するために、現在可能となっている柔軟性を活用することを奨励していきたいと思っております」と語ります。ダンディー大学を卒業（口腔外科）し、エディンバラで歯科医院を開業。英国小児歯科学協会の元会長のほか、学術分野で数々の役

職を歴任。長老派教会の元長老、クイーンズフェリー教区元理事長、教会総会元役員。1984年にロータリークラブに入会。グレートブリテンおよびアイルランドの国際ロータリー（RIBI）の会長と副会長、国際ロータリーの理事と各種委員会の委員長を歴任。現在は2022年ヒューストン国際大会委員会のアドバイザーおよび運営審査委委員会の副委員長。妻のヘザーさんとともにメジャードナーおよびベネファクターとしてロータリー財団を支援し、遺贈友の会の会員でもあります。



ゴードン R. マッキナリー氏（サウスクイーンズフェリー・ロータリークラブ会員）が会長指名委員会により2023-24年度国際ロータリー会長として選ばれました。

今年度分担金等の内訳

- | | |
|-------------------------------|--------------|
| 1. R I（ロータリーインターナショナル）への人頭分担金 | 一人年間：70ドル |
| 2. R Iの規定審議会分担金 | 一人年間：1.0ドル |
| 3. R Iへの寄付及びポリオプラス寄付 | 一人年間：50ドル |
| 4. 地区運営資金・地区活動資金・地区大会資金 | 一人年間：22,000円 |
| 5. 米山奨学会への普通寄付 | 一人年間：6,000円 |
| 6. 「ロータリーの友」購読料 | 一人年間：2,640円 |